

**運 営 協 議 会 だ よ り**

第3号

代表 西澤 輝信 校園長 加藤 雄一

第3回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

■日 時 令和4年7月5日 17:00～18:30

■場 所 落合第六小学校 図書室

■司 会 副校長

【代表挨拶】

今後どのように活動が続けていくか、委員会に分けて実施していきたいと思います。子どもたちのためになる活動を今後も継続できればと思いますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

【校長挨拶】

6月は授業参観を実施し、保護者に向けた公開を行いました。まだ学校公開という形ではありませんでしたが、地域協働学校運営協議会の皆さんにも参観していただき、ありがとうございました。10月にも、公開を予定しておりますが、感染状況を鑑みて開催方法を検討していきます。熱中症やインフルエンザなど、コロナだけでなくいろいろな対策が求められる夏となっております。最高気温や梅雨明け時期など、史上初という言葉を多く聞いた6月でしたが、台風が近づくなど気候の変化も激しくなっております。子どもたちの体調管理に気を付けて、教育活動を実施していきます。今年度より開始した通知表の二期制の取組により、子どもたちは通知表をもらわずに過ごす夏休みとなります。7月中旬に個人面談を実施し、保護者の方にはお子さまの様子をお伝えし、9月に向けて繋げる夏休みとしていただきたいと思います。

【地域協働学校運営協議会の活動について】

以下の3つの委員会に分けて、活動を継続可能にするために、ご協力いただければと思います。

- ① 教育活動支援部:近藤・原田・館・大森、
- ② 文化伝統継承部:亀井・篠田、
- ③ 地域環境安全部:橋田・館(兼任)、
- ④ 総括:西澤・水上

【意見交換】

- ・継続性をもって、地域活動を子どもたちに提供できればと思う。学年によって、実施した実施しない等、不平等が無いように、子どもたちにとって良い活動は続けていきたい。
- ・教員は異動があるため、地域の方の協力で、活動の継承をしていただきたい。
- ・子どもたちには、1人1台タブレットが配布され、授業でも使いこなしている様子に感心した。
- ・教員も、授業の準備が今までとは異なり、苦勞する場面もあるのではないか。
- ・ITリテラシーについて、もっと学ぶ機会を増やした方が良いのではないか。
- ・教育委員会の協力を得て、もっとITリテラシーについて学ぶ機会を作れないか。

【次回の予定】 令和4年9月6日(火) 16:30～

【出席者】

西澤 輝信、近藤 弘文、原田 榮、橋田 稔、亀井 治子、篠田 邦子、館 次郎、
木村 小枝子(教育支援課)、加藤 雄一、村上 珠子、